

第1節 青少年行政の総合調整

1 青少年問題協議会

(1) 沿革

敗戦による社会的混乱と精神的虚脱によってもたらされた青少年の非行化傾向を憂慮し、衆参両院は、昭和24年に政府に対し、青少年対策の推進と実行を期するため関係行政機関と団体間の連絡調整を図る強力な機関を設置するよう勧告した。これを受けて政府は、内閣官房に青少年問題対策協議会を設置し、都道府県や市町村においても同様の機関を設置するよう通達した。その後、昭和28年に青少年問題協議会設置法（現地方青少年問題協議会法）が成立、同年7月25日公布施行された。

神奈川県においても昭和24年の通達を受け、同年11月に神奈川県青少年問題協議会を設置、活動を始めたが、昭和28年に法律が公布施行されたことにより同年10月15日、県の附属機関に改組された。

当市においては、昭和33年3月28日、平塚市青少年問題協議会条例をもって設置された。現在会長1人、副会長2人、委員21人の24人で構成されている。

(2) 主な仕事（条例から抜粋）

- 青少年の指導、育成保護及び矯正に関する総合的施策の樹立につき必要な事項を調査審議すること。
- 青少年の指導、育成保護及び矯正に関する総合的施策の適切な実施を期するために必要な関係行政機関相互の連絡調整を図ること。
- 協議会は前項に規定する事項に関し、市長及び市内の関係行政機関に対し、意見を述べることができる。

(3) 専門部会制の導入

青少年問題協議会の機能をより一層拡充するために、昭和55年度から専門部会制を採用した。専門部会は、青少年育成部会（8人）、青少年指導相談部会（8人）、青少年育成施設部会（7人）の三部会で構成する。

(4) 会議

開催月日	名称	会場	出席人員	内容
8月20日	委嘱式及び第一回全体会議	青少年会館 集会室	委員22人 幹事11人	1 委嘱式 2 副会長の選出について 3 専門部会の構成について 4 神奈川県青少年育成活動推進者表彰及び平塚市青少年健全育成成功労者表彰の審査委員の選出について 5 少年の主張作文コンクール（小学生の部、中学生の部）審査員の選出について 6 委員変更に伴う国際交流事業実行委員の選出について 7 令和5年度青少年育成事業報告について

開催月日	名 称	会 場	出席人員	内 容
11月29日	青少年指導 相談部会	青少年会館 会合室A	委員7人	各団体の青少年問題への取り組み・情報交換
2月5日	青少年 育成部会 青少年 施設部会 合同開催	青少年会館 会合室A	委員9人	放課後児童クラブと放課後子ども教室の連携 に向けて
3月21日	第二回 全体会議	青少年会館 集会室	委員19人 幹事12人	1 神奈川県青少年育成活動推進者表彰及び平塚市青少年健全育成功労者表彰について 2 第37回少年の主張作文コンクールについて 3 「よい青少年をたたえる運動」について 4 令和6年度専門部会について 5 令和7年度青少年施策について 6 平塚市青少年国際交流事業実行委員の選出及び承認について

2 平塚市青少年健全育成表彰式

青少年健全育成活動等において、優れた功績を残した者を公に明らかにし、その者や団体等の意識を高揚させると共に、活動等を更に向上させることを目的とし開催した。

- (1) 実施日 令和6年12月7日(土)
- (2) 会 場 青少年会館集会室
- (3) 内 容
 - ・青少年健全育成功労者表彰(受賞者一覧参照)
 - ・少年の主張作文コンクール表彰
 - ・よい青少年をたたえる運動褒賞

【青少年健全育成功労者表彰受賞者一覧】

〔個人表彰〕 29人

五十嵐 透 (平塚市青少年指導員連絡協議会)
池田 絵梨奈 (平塚市青少年指導員連絡協議会)
石神 俊次 (平塚市青少年指導員連絡協議会)
石川 泰一 (平塚市青少年指導員連絡協議会)
市川 保夫 (平塚市青少年指導員連絡協議会)
岩崎 洋 (平塚市青少年指導員連絡協議会)
大和田 マイ子 (平塚市青少年指導員連絡協議会)
岡本 冴子 (平塚市青少年指導員連絡協議会)
小川 洋子 (平塚市青少年指導員連絡協議会)
笠井 あかね (平塚市青少年指導員連絡協議会)
川口 恵 (平塚市青少年指導員連絡協議会)
栞山 貴 (平塚市青少年指導員連絡協議会)
関野 大輔 (平塚市青少年指導員連絡協議会)
齋藤 知郁子 (平塚市子ども会育成連絡協議会)
正木 米子 (ボーイスカウト平塚市連絡協議会)
峯尾 真奈美 (ガールスカウト平塚市連絡会)
宝蔵寺 賢 (平塚市地域教育力ネットワーク協議会)

海老澤 顕寿	(平塚地区保護司会)
武井 定光	(平塚地区保護司会)
長谷川 昌章	(平塚市青少年補導員連絡協議会)
松本 勇司	(平塚市青少年補導員連絡協議会)
遠藤 忠一	(平塚市スポーツクラブ連合)
岡田 喜久雄	(平塚市スポーツクラブ連合)
川崎 登	(平塚市スポーツクラブ連合)
広瀬 雄一	(平塚市スポーツクラブ連合)
森 竜平	(平塚市スポーツクラブ連合)
依田 盛幸	(平塚市スポーツクラブ連合)
菊地 立子	(平塚地区更生保護女性会)
井出 隆夫	(平塚警察署少年補導員連絡会)

※ () は推薦母体

第2節 青少年育成地域活動の推進

1 青少年指導員活動

地域の青少年を健全に育成するために、昭和43年度から自治会、町内会別に推薦をお願いし、委嘱をしてきたが、平成10年度からは有害な環境から青少年を守り、青少年の健全育成に対する成人の関心を高めることを目的とした青少年環境浄化員と一本化し、定数333人（実数303人 令和7年3月31日現在）を委嘱している。（あわせて、県青少年指導員として県知事からの委嘱も受けている。）

(1) 任 務

- ア 青少年の育成に関係ある機関、団体及び指導者等との連携を密にし、諸活動を推進するとともに、団体等が行う行事又は事業に協力すること。
- イ 青少年団体の指導及び組織化を促進すること。
- ウ 青少年の諸問題の相談相手となり、その指導、助言を行うこと。
- エ 社会環境の整備及び浄化活動を行うこと。
- オ その他、青少年の健全な育成に関すること。

(2) 青少年指導員連絡協議会の主な活動経過（令和6年度）

月	日	会議・事業の名称	場所・会場	内 容
	6	令和6・7年度平塚市青少年指導員委嘱式	中央公民館 大ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・委嘱状交付 ・活動についての説明
4	6	第1回理事会	青少年会館 集会室	<ul style="list-style-type: none"> ・平塚市青少年指導員連絡協議会規約について ・令和6・7年度平塚市青少年指導員連絡協議会会長選出 ・令和6・7年度平塚市青少年指導員委嘱者数について ・令和6・7年度平塚市青少年指導員連絡協議会役員、監事の指名について ・令和6年度平塚市青少年指導員地区活動推進実施要綱について ・令和6年度平塚市青少年指導員活動目標について ・令和6年度平塚市青少年指導員連絡協議会活動計画について ・令和6年度平塚市青少年指導員地区活動推進委託料について ・3委員会（部会）の設置について ・令和6年度平塚市青少年指導員地区活動推進委託料支払いについて ・令和6年度青少年指導員地区活動推進計画書及び令和6年度青少年指導員地区活動推進委託料収支予算書について ・令和6年度青少年指導員地区活動推進報告書及び令和6年度青少年指導員地区活動推進委託料収支決算書の提出について

				<ul style="list-style-type: none"> ・平塚市青少年指導員の変更届について ・平塚市青少年指導員の理事変更届について ・口座振込申出書について ・令和6年度平塚市青少年指導員連絡協議会の役割分担について ・平塚市青少年指導員ユニフォームについて ・ボランティア活動保険について ・第2回理事会の開催について ・令和6年度平塚市青少年指導員第1回総会及び研修会について ・令和6年度湘南地域青少年指導員活動研修会について
	6	第54回平塚市子ども大会 第1回実行委員会	青少年会館 集会室	<ul style="list-style-type: none"> ・要綱、規約について ・役員を選出について ・第54回平塚市子ども大会予算（案）について ・第54回平塚市子ども大会実施計画書・役員名簿、雨天の場合のプログラム、子ども大会予算書の提出について ・傷害保険について ・平塚市ジュニア・リーダーズクラブ派遣について ・事業報告書・決算書（金銭出納帳）の提出について
5	18	第2回理事会	青少年会館 集会室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度平塚市青少年指導員地区活動推進委託料監査結果報告について ・令和6年度平塚市青少年指導員連絡協議会の役割分担について ・令和6年度湘南地域青少年指導員セミナーについて ・令和6年度七夕まつり愛のパトロールについて ・令和6年度平塚市青少年指導員第1回総会及び研修会について ・第54回平塚市子ども大会実施予定表について ・令和6年度第3回理事会の開催について ・青指だよりについて ・各委員会について
6	1	平塚市青少年指導員 第1回総会及び研修会	青少年会館 集会室	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 ・令和6年度活動目標・活動計画・予算 ・研修会（講演会）「ペップトーク」 講師：一般財団法人日本ペップトーク普及協会 会長 岩崎 由純 氏
	9	湘南地域青少年指導員 研修会	神奈川県 平塚合同庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「豊かな人間関係を築くワークショップ」 講師：三好 良子（大学講師）
	28	第1回湘南地域青少年 指導員連絡協議会	神奈川県 平塚合同庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・各市町の青少年関連事業計画について ・令和6年度第1回神奈川県青少年指導員連絡協議会理事会の概要について ・第56回神奈川県青少年指導員大会について

7	1	社会環境実態調査 (7月1日～9月30日)	市内全域	・県の調査項目について地区ごとに市内全域の実態を調査
	4	神奈川県青少年指導員連絡協議会委員総会	かながわ県民センター	・令和6年度事業計画 ・今後の青少年指導員大会のあり方について
	6～7	七夕まつり愛のパトロール	市街地周辺	・街頭パトロール
9	14	第3回理事会	青少年会館 集会室	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度神奈川県青少年育成活動推進者表彰候補者について ・令和6年度神奈川県青少年指導員表彰候補者について ・令和6年度平塚市青少年健全育成成功労者表彰候補者について ・令和6年度社会環境実態調査(7～9月実施)について ・第55回(令和6年度)神奈川県青少年指導員大会について ・びわ青少年の家利用研修及び交流会について ・第141号ひらつか青指だよりについて ・「よい青少年をたたえる運動」について ・「青少年指導員大会」等のあり方に関する意見照会について ・子ども大会実施予定について ・令和7年はたちのつどい(旧成人式)について ・青少年指導員の広報について ・令和6年度第4回理事会の開催について ・各委員会について
10	12	平塚市青少年指導員連絡協議会秋の研修会	びわ青少年の家	・調理研修、囲碁ボール
11	9～10	2024年度浅間祭	青少年会館	・模擬店の出店(やきとり・バンバンボール・ゲームコーナー)
	10	第55回神奈川県青少年指導員大会	相模原南市民ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県青少年指導員表彰 ・青少年指導員活動事例発表(相模原市) ・講演「好奇心と縁が夢をつくる」 講師：JAXA宇宙研究所 津田 雄一 氏
12	7	令和6年度平塚市青少年健全育成表彰式	青少年会館	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成成功労者表彰(青少年指導員) ・少年の主張作文コンクール最優秀作品の朗読

12	7	第4回理事会	青少年会館	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度平塚市青少年指導員秋の研修会について ・2024浅間祭について ・第55回神奈川県青少年指導員大会について ・令和6年平塚市青少年健全育成表彰式について ・子ども大会等における被写体への周知について ・令和7年はたちのつどいについて ・令和4年度・令和5年度平塚市青少年指導員活動報告書の提出について ・青指だより第142号について ・第5回理事会について ・第54回平塚市子ども大会第2回実行委員会について ・子ども大会実施予定について ・各委員会について
1	13	令和7年はたちのつどい	ひらしん平塚文化芸術ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・会場警備、受付、総合案内等
2	15	第5回理事会	青少年会館	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年平塚市はたちのつどいについて ・令和8年平塚市はたちのつどい実行委員の推薦依頼について ・広報ひらつか12月第3金曜日号について ・令和7年度平塚市青少年指導員地区活動委託料配分(案)について ・令和7年度第1回理事会及び第55回平塚市子ども大会実行委員会について ・令和6年度平塚市青少年指導員地区活動推進報告書及び令和6年度平塚市青少年指導員地区活動推進委託料収支決算書の提出について ・ジュニア・リーダーズクラブ新規生募集について ・令和7年度(第56回)神奈川県青少年指導員大会について ・各委員会について
	15	第54回平塚市子ども大会第2回実行委員会	青少年会館	<ul style="list-style-type: none"> ・平塚市子ども大会の実施結果について ・決算及び監査について
3	25	第2回湘南地域青少年指導員連絡協議会	神奈川県平塚合同庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業報告について ・令和6年度決算見込報告について

青指だよりの発行

第140号(令和6年9月1日付) 子ども大会特集号

第141号(令和6年12月1日付) 地域活動特集号

第142号(令和7年3月1日付) はたちのつどい特集号

(3) 社会環境実態調査

この調査は、昭和51年度から県が行っている社会環境実態調査で、平成12年度まで市が独自の調査項目を加えて行っていたものである。

平成23年度からは効率的な調査実施の観点から、「社会環境実態調査」と「有害図書類区分陳列等調査」の両調査を統合し、「社会環境実態調査」として実施している。

なお、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から対象店舗をしばって県職員が実施しており、湘南地域県政総合センター管内では、藤沢市と茅ヶ崎市のみを調査した。

○ 調査期間 令和6年7月1日から令和6年9月30日まで

○ 年度別調査項目一覧表

調査内容／年度	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5	6
ゲームセンター(店)	8	9	9	—	—	—														
カラオケボックス(店)	10	11	12	12	12	12	10	8	11	11		11		11		1			4	3
販売ビデオ・CD-ROM(店)	23	14	—	—	—	—													4	
Z区分ゲームソフト販売店(販売ビデオ・CD-ROM等)	—	—	7	7	—	—														
インターネットカフェ、まんが喫茶	—	5	6	6	5	5	4	2	3	2	2	2	2	2	2			6	3	
書店							19			19		3		3		6				2
古書店								8							7					
複合店									13		8		9							
コンビニエンスストア													5							9
薬局																		15		

2 少年の主張作文コンクール

市内在住又は在学の小学校5・6年生の児童と中学校の生徒を対象に、作品の募集をした。応募された1,013編の中から学校ごとに秀作が選定され、中央審査へ62編の作品が寄せられた。(小学生の部25編、中学生の部37編)

〔審査の結果〕 ○ 小学生の部 最優秀賞1人、優秀賞2人、優良賞3人、奨励賞4人

○ 中学生の部 最優秀賞1人、優秀賞2人、優良賞3人、奨励賞4人

入賞者に対する表彰は、令和6年12月7日(土)の平塚市青少年健全育成表彰式で行うとともに作品集を作成した。

第3節 青少年団体の育成

青少年団体の育成

(1) ジュニア・リーダーズクラブ

平塚市ジュニア・リーダーズクラブは、中学生から高校生までを対象とし、余暇を利用して自己を鍛え、仲間づくりを図るとともに、青少年関係団体活動への協力及び地域社会への参加を通じて、明るい街づくりに役立つことを目的として、昭和57年5月9日に設立された。

- 会員数 40人（令和7年3月31日現在）
- 活動内容 研修会及び総会の実施、市外研修への参加、ボランティア派遣

(2) 子ども会の育成

ア 第53回平子連スポーツ中央大会

青少年の健全育成及び、各地区子ども会同士の親睦を深めることを目的として、平塚市子ども会育成連絡協議会と共催して開催した。

- 開催日 令和7年2月9日（日）
- 会 場 ひらつかサン・ライフアリーナ

イ 平塚市子ども会育成連絡協議会への補助

子どもの健全な成長に不可欠な遊び仲間集団の場である子ども会の育成を図るために、昭和40年度から子ども会育成会の運営費、事業費の一部を補助していたが、昭和58年度から育成会相互の連絡機関である平塚市子ども会育成連絡協議会へ補助している。

	4年度	5年度	6年度
団 体 数	41	36	32
会 員 数	2,656人	2,595人	1,934

第4節 青少年育成の催事

1 子ども大会

家族ぐるみで楽しい野外活動・レクリエーションの一日を過ごすことにより、親子の情愛を深め、心身ともに健全な子どもの成長を図り、「明るい家庭づくり」「明るい地域づくり」を推進する目的で、昭和44年度から始まった。青少年指導員を中心に実行委員会を組織し、地域の諸団体の協力を得て実施しており、新型コロナウイルス感染症拡大により、令和2年度及び令和3年度は全28地区、令和4年度は全28地区中12地区で中止した。新型コロナウイルス感染症が法令上5類となった令和5年度からは通常どおりの実施とし、令和5年度は全28地区中24地区、令和6年度は全地区で開催した。

年度別参加人員

年	子ども	大人	役員	合計
2年度	—	—	—	—
3年度	—	—	—	—
4年度	2,164人	629人	522人	3,315人
5年度	4,399人	1,620人	800人	6,819人
6年度	5,642人	1,739人	1,116人	8,497人

2 はたちのつどい

20歳に達した青年男女の自覚を促し、社会に貢献のできる成人としてのスタートを激励することを目的として実施した。かつて、町内会等の組織で自主的に行われてきたが、昭和41年1月からは市より各地区に事業を委託する形となり、その後昭和54年1月から中央会場（平塚市民センター）で一斉に開催するようになった。平成5年1月からは平塚総合体育館で実施し、令和5年はたちのつどいは、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を十分講じた上で、会場にて2部制による分散開催とオンライン配信により実施した。

令和6年はたちのつどいからは、初となるひらしん平塚文化芸術ホールを会場とし、2部制による分散開催とオンライン配信により実施した。

令和7年はたちのつどいは、ひらしん平塚文化芸術ホールを会場とし、2部制による分散開催により実施した。

- (1) 実施日 令和7年1月13日（月・祝）
- (2) 会場 ひらしん平塚文化芸術ホール
- (3) 対象者 平成16年4月2日～平成17年4月1日生
- (4) 対象人員 2,528人（男1,314人、女1,214人）
- (5) 行事内容 開式のことば
（第1部） 市長あいさつ
（第2部） 来賓祝辞
（同 様） 恩師からのビデオレター、お笑いライブ
閉式のことば

(6) 年別参加人員

年	対象人員	参加人員	参加率	参加男子	参加女子
2年度	2,635人	-	-	-	-
3年度	2,515人	1,721人	68.42%	909人	812人
4年度	2,552人	1,691人	66.26%	892人	799人
5年度	2,641人	1,861人	70.47%	994人	867人
6年度	2,528人	1,839人	72.75%	-	-

3 浅間祭

平塚市青少年会館の利用団体及び平塚市の青少年が相集い、青少年から大人までの相互連帯と世代交流を深めながら、団体活動や地域活動への積極的な参加や社会の構成員としての自覚を促し、地域社会の発展に貢献することを開催趣旨としている。

なお、平成22年度から参加団体が参加費等を負担して実施している。

- (1) 開催期間 令和6年11月9日（土）～10日（日）
- (2) 開催場所 青少年会館及び文化公園周辺
- (3) 内 容 バンド、模擬店、竹細工教室、スタンプラリー、パネル展示、ステージ発表、ミニ列車、サークル活動発表など

第5節 非行化防止活動の推進

1 青少年相談室の運営

昭和39年11月、青少年の非行化防止のための合同活動の拠点として、青少年課内に設置された。

- (1) 所在地 平塚市浅間町12-41 青少年会館
- (2) 開設年月日 昭和39年11月15日
- (3) 現在地移転 平成30年3月22日

2 青少年相談、継続指導

青少年やその家族等が抱えているさまざまな悩みについて相談者と一緒に考え、問題解決を目指している。相談の内容によっては専門機関の情報を案内するほか、関係機関との連絡協議も行っている。

(1) 開設内容

対象	原則として6歳から19歳までの青少年とその家族
日時	火～土曜日 午前10時～午後6時30分
内容	不登校、家族関係、学校生活、性格・行動上の問題、学業・進路・進学、養育等
形態	(来室相談) 面接室で来談者と一緒に考え、問題解決を目指す。 随時受付・予約可。(電話0463-34-7311)
	(電話相談) 早期の解決のために、相談者と一緒に考える。 随時受付、匿名でも相談可能。(電話0463-34-7311)

(2) 相談件数(女子は、内数で()内に表示)

		4年度	5年度	6年度
総相談件数		180(81)件	162(52)件	133(69)件
内訳	来室相談	39(17)件	29(7)件	18(12)件
	電話相談	141(64)件	133(45)件	115(57)件

3 ヤングテレホン相談、ヤングメール相談

昭和61年4月から、悩みの多い子どもたちのために「ひとりで悩まず相談を」を合言葉に、子ども・若者本人からのホットラインとしてヤングテレホンを開設している。また、手紙やメールによる相談も行っている。

令和6年10月に家族(保護者)からのメール相談を開始し、子ども・若者だけでなく保護者にとっても時間や場所を気にせず相談できるようにした。

(1) 開設内容

対象	原則として6歳から19歳までの青少年
日時	火～土曜日 午前10時～午後6時30分
内容	学校生活、学業・進路・進学、性格・行動上の問題、身体関係等
形態	(電話相談) ヤングテレホン専用電話で、青少年の話にじっくり耳を傾け、一緒に考える。匿名でも相談可能。 電話 0463-33-7830 (ミミでナヤマナシ)
	(手紙相談) 口に出せない相談も、手紙で受け付けている。 宛先 〒254-0041 平塚市浅間町12-41 平塚市青少年相談室
	(メール相談) いつでもどこからでも気軽に相談できるよう、メールで相談を受け付けている。令和6年10月に家族(保護者)からの受け付けを開始した。返信には数日かかることがある。 宛先 y-soudan@city.hiratsuka.kanagawa.jp

(2) 開設日数 251日

(3) ヤングテレホン相談学職別件数(女子は、内数で()内に表示)

学職別相談件数	4年度	5年度	6年度
小学生	7(4)件	25(20)件	11(3)件
中学生	7(0)件	6(2)件	2(0)件
高校生	30(3)件	16(2)件	29(2)件
その他(有職、無職等)	72(1)件	77(2)件	58(2)件
合計	116(8)件	124(26)件	100(7)件

(4) ヤングメール相談学職別件数(女子は、内数で()内に表示)

学職別相談件数	4年度	5年度	6年度
小学生	0(0)件	35(33)件	20(1)件
中学生	0(0)件	10(8)件	19(7)件
高校生	0(0)件	2(0)件	2(1)件
その他(有職、無職等)	4(3)件	1(1)件	0(0)件
合計	4(3)件	48(42)件	41(9)件

4 愛護指導活動

青少年の問題行動の早期発見・指導は、非行化防止活動上重要な施策のひとつであるため、青少年補導員42人が中心となり、季節に応じた実施計画に基づき、繁華街のみならず、学校周辺地域まで広範囲にわたって、子どもたちの下校時間を中心に実施した。

また、中学校区の青少年補導員が自主的に企画して地域の関係団体と実施する「中学校区強化愛護指導」を15中学校区で計18回実施した。

曜日	補導員人数		補導巡回時間
火～土	愛護指導員2人	青少年補導員0～8人	16:00～18:00

(女子は、内数で () 内に表示)

区分 \ 年度	4年度	5年度	6年度
愛護指導件数	817(231)件	846(241)件	857(206)件
実施回数	442回	385回	434回
指導に参加した人数(延べ)	1,233人	1,184人	1,208人

(特別愛護指導分を含む)

5 特別愛護指導

子どもたちの問題行動が生じやすい七夕や年末等の期間中は、各種青少年関係団体の協力のもとパトロールを実施した。

(1) 七夕まつり

7月5日～7月7日の3日間、延べ63人が従事した。

(女子は、内数で () 内に表示)

区分 \ 年度	4年度	5年度	6年度
愛護指導件数	10(0)件	16(1)件	41(6)件

(2) その他特別愛護指導

行事名	実施日及び参加者数(職員含む)	備考
湘南ひらつか花火大会 パトロール	8月23日 18人	花火大会会場周辺の愛護指導を実施した。
年末愛のパトロール	12月12日・13日 延べ18人	年末の愛護指導として繁華街及び公園を中心に愛護指導を実施した。
少年補導員との合同パトロール	5月24日、1月24日 延べ30人	市内たまり場で神奈川県警察平塚警察署員や同少年補導員と合同パトロールを実施した。

6 青少年の非行防止に関する強調月間啓発事業

こども家庭庁が主唱する「青少年の非行・被害防止全国強調月間」(7月)及び、法務省が主唱する「“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～強調月間」(7月)において、青少年の健全育成及び非行防止を市民各層に幅広く訴えるため、関係団体の協力のもと、社会を明るくする運動啓発活動を実施した。

行事名	実施日及び参加者数(職員含む)	備考
平塚駅前での街頭キャンペーン	7月25日 44人	駅前周辺で通行人に啓発物品を配布して運動の趣旨を呼びかけ、理解と協力を求めた。
ベルマーレ試合における啓発活動	8月7日 69人	試合前に啓発物品を配布。また、ハーフタイムに横断幕とのぼりを持ってグラウンドを回り、啓発を行った。

7 児童生徒にかかる指導連絡会

学校、警察、教育委員会、平塚児童相談所、保護司会等と密接な連絡をとりながら、青少年非行化防止と再非行化防止活動に努めた。

- (1) 小・中学校児童生徒指導担当者会 年4回
- (2) 学校警察連絡協議会 年4回
- (3) 平塚地区保護司会研修会 年9回
- (4) 関係機関との連絡協議 随時

8 広報・講演活動

青少年相談室のPRチラシ、カード、ポスターを作成し、公民館等公共施設及び小・中・高等学校へ配布した。令和元年度からSNSアカウントを開設し、Xにより青少年相談室のPRを行っている。

- ・ 青少年相談室啓発チラシの配布（市内小中高校、大磯高校、二宮高校）《年4回》
- ・ 青少年相談室啓発カードの配布（市内小中高校、近隣市町村の高校）《年1回》
- ・ Xへの青少年相談室PRの投稿《週1回程度》

9 社会を明るくする運動推進委員会への活動助成

「犯罪・非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深める」を重点目標に、法務省の主唱で「社会を明るくする運動」が展開された。本市においては年間を通じ、地区社会福祉協議会・保護司会等16団体からなる「平塚市社会を明るくする運動推進委員会」が中心となり、その運動を全域に展開するため、地域ごとに各種団体の協力を得て、地域に根ざした効率的な啓発キャンペーンとして映画会や講演会、異年齢交流イベント等を実施した。この活動を支援するため、行事費の一部を補助し、事業の円滑化を図った。

- (1) 開催回数 21回
- (2) 参加人員

4年度	5年度	6年度
4,518人	3,462人	3,715人

10 平塚地区保護司会・平塚地区更生保護女性会への活動支援

保護司法第17条の協力規定に基づき、保護司の資質向上を図るとともに、青少年の非行化防止活動を推進している平塚地区保護司会の活動に協力し、運営費の一部を補助した。また、同様に更生保護事業を実施している平塚地区更生保護女性会の活動に協力した。

11 NPO法人の不登校・ひきこもり改善事業への活動支援

不登校・ひきこもり対策として、NPO法人ぜんしんが実施する不登校・ひきこもり改善事業の活動を支援した。NPO法人ぜんしんが実施する不登校・ひきこもり改善事業においては、「不登校・ひきこもり改善・自立に向けた居場所づくり」を3回開催し、不登校・ひきこもり当事者親子が自立に向かうための支援を行った。

愛護指導実施結果表

令和6年度 累計（4月～3月）

平塚市青少年相談室

※女子は下段に内数で表示

	合計	対象少年学校・職業別						年齢別										前年同期			
		未就学	児童・生徒・学生				有職少年	無職少年	その他・不明	10歳未満	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳		17歳	18歳	19歳
			小学生	中学生	高校生	その他学生															
怠学・怠業																					
金品持出・金銭濫費																					
不健全性的行為																					
飲酒・喫煙	41 (6)		2	37	1	40								2		37			2		
不良交友																					
遊技場出入																					
不健全娯楽																					
深夜はいかい																					
刃物等所持																					
粗暴行為																					
金品不正要求																					
家出・浮浪・無断外泊																					
シンナー・薬物等乱用																					
性的いたづら																					
暴走行為等交通違反	816 (200)	14 (4)	37 (6)	547 (142)	218 (48)	816 (200)				14 (4)				37 (6)		547 (142)		218 (48)			
その他																					
小計	857 (206)	14 (4)	39 (6)	584 (148)	219 (48)	856 (206)				14 (4)				39 (6)		584 (148)		220 (48)			
犯罪少年																					
触法少年																					
ぐ犯少年																					
要保護少年																					
小計																					
合計	857 (206)	14 (4)	39 (6)	584 (148)	219 (48)	856 (206)				14 (4)				39 (6)		584 (148)		220 (48)			
前年同期	846 (241)	9 (2)	37 (8)	573 (186)	221 (45)	840 (241)	4			9 (2)				37 (8)		576 (186)	1 (45)	223 (241)			

()内の数字は女子で内数

街頭補導実施回数及び従事者数

434 回

延べ

1,208 人

行為地別	計	男	女
街頭	841	637	204
商業施設	0	0	0
ゲーム場	1	1	0
海岸	0	0	0
公園	15	13	2
カラオケ	0	0	0
その他	0	0	0
合計	857	651	206

第6節 青少年会館

青少年会館を青少年の交流と活動の拠点施設と位置づけて運営を行うことで、青少年諸団体の主体的な活動による「自立と連帯」の意識の高揚を図り、また、スポーツ、レクリエーション、文化、ボランティア活動により、青少年育成の推進及び指導者の育成を行った。

1 自主事業

教室名	期 間	会 場	参加人数(延べ)	指 導 者
親子陶芸教室	7月20日・8月3日 全2回	集会室	40人(78人)	陶芸クラブ「有雅陶」

2 利用状況

(単位 人)

年度	開館 日数	小学生	中学生	高校生	大 学 生 受 験 生	勤労青少年	指 導 者	そ の 他	計
4	308	9,505	2,874	2,838	712	2,441	2,642	29,720	50,732
5	309	8,987	2,593	3,518	833	2,295	2,281	29,372	49,879
6	307	8,249	2,577	2,867	1,341	2,297	2,107	28,849	48,287

第7節 びわ青少年の家

恵まれた自然環境の中で、青少年が集団活動を通じて、自主性、創造性、協調性の芽を伸ばすことを目的として、昭和56年7月1日に開設された宿泊研修施設である。

- (1) 所在地 平塚市土屋2710-1
- (2) 敷地面積 31,503.24㎡
- (3) 宿泊管理棟 60人収容 鉄筋コンクリート造り2階建 延床面積 825.82㎡
- (4) 多目的ホール 鉄骨鉄筋コンクリート造り平屋建 延床面積 493.25㎡
- (5) 野外施設
 - キャンプサイト 80人収容 (テント10張)
 - 野外炊事場2ヶ所・便所・倉庫等 (208.9㎡)
 - 広場・散策路・駐車場等

1 年度別利用状況

年 度	開 所 日 数	利用団体数			利用団体種別										利用実人数		
		日 帰 り	宿 泊	計	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	大 学 他	青 少 年	主 催 事 業	行 政	指 導 者	一 般 団 体	計	男	女	計
4	306	66	11	77	5	0	0	5	23	12	16	9	7	77	1,330	1,171	2,501
5	307	50	19	69	3	2	0	6	35	10	7	1	5	69	1,439	1,392	2,831
6	305	57	23	80	3	1	0	13	32	15	11	0	5	80	1,625	1,595	3,220

2 自主事業（1～5びわっ子クラブ、6～8びわ青少年の家主催事業）

	事業名	開催日	内 容	参加者合計
1	森の深緑祭	6月9日	炊事（五平餅作り）、BBQ、野菜収穫、植付、七夕飾りの短冊書き	会員30人 家族62人 スタッフ15人
2	サマーデイキャンプ	7月27日	炊事（カレーライス）、お楽しみ屋台、野菜収穫、畑の管理、竹工作、竹紙玉鉄砲遊び、ストラックアウト、原始的火起こしに挑戦	会員29人 スタッフ12人
3	森の収穫祭	10月20日	炊事（バウムクーヘン、栗ご飯、焼き芋、芋汁）、野菜収穫	会員30人 家族63人 スタッフ14人
4	森の歳末祭	12月8日	炊事（焼きおにぎり、豚汁）、クリスマスアート作り、お楽しみタイム	会員24人 スタッフ17人
5	びわっ子クラブ （上記1～4含む）	年9回	炊事、農作業、自然体験や創作活動を体験していただいた。	会員251人 家族221人 スタッフ116人

6	オートデイキャンプと バウムクーヘン作り	4月6、7日 日	市内在住者で構成されるグループを対象に野外でオートデイキャンプとバウムクーヘン作りをお楽しみいただいた。	2日間合計 12グループ 49名
7	セルフ BBQ と五平餅作り	5月25、26日	市内在住者で構成されるグループを対象に野外でセルフ BBQ と五平餅作りをお楽しみいただいた。	2日間合計 12グループ 56名
8	セルフ BBQ と ペットボトルでパン作り	8月11日	グループを対象に野外でセルフ BBQ とペットボトルでパン作りをお楽しみいただいた。	7グループ 51名

第8節 子どもの家

子どもの家は、地域で異年齢の子どもたちが遊びを通して、より多くの友達と出会うことで、豊かな体験と連帯感を身に付け、自主性と創造性をはぐくみ、健やかに成長するための場として開設された施設である。

1 開館日数 343日

2 各館の利用状況

(単位 人)

	幼児	小学生	中学生	青少年 育成者	計	自主事業
横内子どもの家	1,412	11,420	537	1,443	14,812	あそびの広場 クリスマスコンサート
山城子どもの家	2,589	14,931	1,843	2,954	22,317	科学マジックショー あそびの広場
みなと子どもの家	1,832	7,809	345	2,086	12,072	科学マジックショー あそびの広場
大野子どもの家	2,237	9,715	902	2,093	14,947	科学マジックショー あそびの広場

※6月18日は大雨のため、臨時休館とした。

※8月30日、8月31日、9月1日は全館、9月2日の午前は山城子どもの家のみ台風10号による大雨のため、臨時休館とした。

3 年度別総利用者数

年度	4年度	5年度	6年度
横内子どもの家	13,246	13,414	14,812
山城子どもの家	19,886	20,759	22,317
みなと子どもの家	7,483	9,823	12,072
大野子どもの家	11,598	13,025	14,947
計	52,213	57,021	64,148

第9節 青少年広場

昭和41年度から、青少年の野外におけるレクリエーション、余暇活動を促すため、正規な公園、広場が設置されるまでの暫定施設として、青少年広場を設置している。用地は無償で貸し付けを受けている。

広場設置状況 (12ヶ所 15,093.14㎡)

令和7年3月31日現在

地区(数)	名称	所在地	面積(㎡)	設置年月	所有者
港(1)	さざなみ 青少年広場	久領堤5-1他1筆	6,311.70	S41.10	平塚市
旭(1)	上山下 なかよし広場	山下字根岸400他3筆	1,472.77	S57.6	神社
四之宮(1)	北向観音 ちびっ子広場	四之宮三丁目519-1	255.07	S52.12	平塚市
真土(1)	今里西 ちびっ子広場	西真土四丁目802-1	575.00	S49.1	私有地
松が丘(1)	松が丘 青少年広場	中原三丁目1477他5筆	1,740.00	S49.10	私有地
豊田(1)	すのこ橋 ちびっ子広場	北豊田字箕子橋926-1	305.00	S48.10	私有地
神田(2)	大神 児童遊園	大神字宮戸2746-1	569.44	S46.3	神社
	鷹落 ちびっ子広場	田村八丁目6420-1他1筆	217.63	S48.10	〃
岡崎(1)	西海地 子ども遊園地	岡崎字山王久保3650-1	600.00	S51.4	神社
土屋(1)	寺分 ちびっ子広場	土屋字根下1422-1他1筆	719.54	S52.3	私有地
勝原(1)	出縄 青少年広場	出縄字元谷戸404	804.41	H17.12	平塚市
金田(1)	金田 ちびっ子広場	入野112-3	1,522.58	R3.4	平塚市

第10節 青少年国際交流

1 青少年海外派遣事業

国際青年の年（昭和60年（1985年））の記念事業の一環として始まったもので、市内の中学生・高校生を海外に派遣し、青少年、教育、文化等、諸事情の調査視察、現地青少年との交歓交流などの各種活動を通して、国際的視野を広め、その成果を市内青少年活動の指導推進に役立てる目的で実施した。

なお、派遣団員への応募は32人で、選考委員会によるグループワーク審査・面接審査により、10人の団員を決定した。

- (1) 日 程 本 研 修：令和6年7月26日（金）～8月5日（月）
事前研修：令和6年6月1日（土）～2日（日）、6月16日（日）、7月13日（土）
事後研修：令和6年8月16日（金）～17日（土）
英会話研修：3回
- (2) 派 遣 国 アメリカ合衆国
- (3) 訪 問 地 ローレンス市（姉妹都市）及びカンザスシティ、トピーカ
- (4) 派 遣 人 数 青少年10人（男3人、女7人）、引率3人（職員2人、ヒコーキ雲の会員【海外派遣団OBOG】1人）
- (5) そ の 他 第36次平塚市青少年海外派遣団報告書作成及び研修成果発表

2 ローレンス市青少年受入事業

平成2年（1990年）9月21日に締結された、アメリカ合衆国カンザス州ローレンス市との姉妹都市提携に基づき、両市青少年の交流を図り、青少年の国際的な視野を広めることを目的として、平塚市青少年国際交流事業実行委員会に委託し、各方面から多大なボランティア協力を得て実施した。

- (1) 日 程 令和6年6月28日（金）～7月7日（日）
- (2) 内 容 市民交流会、市長表敬訪問、中学校訪問、
湘南平訪問、消防見学、はんこ彫り体験、江の島・鎌倉観光他
- (3) ホームステイ 6月28日（金）～7月7日（日） 9泊10日
- (4) 受 入 人 数 青少年9人（男3人、女6人）、引率者2人

第11節 放課後児童健全育成

放課後児童健全育成事業は、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に地域の積極的な協力を得て、遊びや生活を通し、その健全な育成を図ることを目的としている。

事業運営は、各放課後児童クラブへ委託している。

1 運営形態

令和6年4月1日現在

年度	保護者会	社会福祉法人	学校法人	社団法人	民間保育団体	地域運営委員会	特定非営利法人	労働者協同組合	計
令和4	7	30	3	5	1	2	3	0	51
令和5	5	35	4	9	1	0	0	3	57
令和6	5	36	4	10	1	0	0	3	59

2 放課後児童クラブ設置状況

令和6年4月1日現在

ク ラ ブ 名	設立年月日	施 設	入 所 児 童 数							指 導 員 数
			1年	2年	3年	4～6年	計 (年度)			
							6	5	4	
中原小学校区放課後児童クラブ	昭和50年12月21日	学校教室	18	19	11	9	57	62	50	13
大野小学校区放課後児童クラブ	53年3月12日	専用施設	16	19	2	6	43	45	36	10
サン・キッズ松が丘学童ほいくしつ	53年4月1日	学校教室	18	17	10	3	48	48	42	12
山下学童保育会	56年3月22日	借 家	23	21	16	5	65	64	54	7
松延児童クラブα	56年3月22日	専用施設	14	9	8	6	37	47	43	6
勝原学童保育会第1	56年4月1日	学校教室	12	6	11	16	45	39	39	6
みなと児童クラブα	59年4月1日	公共施設	14	10	14	7	45	43	56	5
おおはら放課後児童クラブ	60年3月28日	借 家	12	10	5	3	30	23	22	5
富士見第1学童クラブ	60年4月1日	学校教室	15	12	14	0	41	39	39	4
神田相模児童クラブ	61年3月31日	学校教室	22	11	7	9	49	43	34	6
伸生会岡崎っ子クラブ2nd	62年4月1日	借 家	7	7	9	6	29	29	29	5
(社)湘南キッズ金田学童	63年3月27日	学校教室	17	13	0	0	30	48	45	6
花水さくら児童クラブ	平成3年4月1日	専用施設	32	8	13	2	55	48	49	9
旭学童保育会第1	6年8月1日	専用施設	18	7	12	22	59	49	44	6
第一金目コミュニティクラブ	8年4月1日	保育園内	11	19	3	8	41	38	35	4
真土学童クラブ	9年4月1日	学校教室	18	13	9	8	48	47	46	15
なでしこ児童クラブ	12年4月1日	借 家	12	8	14	21	55	58	65	5
まつばら放課後児童クラブ	14年4月1日	分庁舎内	18	10	5	9	42	45	43	9
そうぜん第1放課後児童クラブ	14年4月1日	借 家	12	11	11	9	43	38	33	7
豊田小学校区放課後児童クラブ	14年4月1日	分庁舎内	17	6	9	2	34	29	31	7
こひっじ学童クラブ第1	15年4月1日	借 家	3	6	4	22	35	35	35	8
ひまわり学童	16年4月1日	学校教室	8	16	7	10	41	54	55	8
わくわく美里学童クラブA	16年4月1日	幼稚園内	13	7	6	9	35	38	35	16
やわた子ども村「やわたのいえ」a	17年4月1日	学校教室	0	23	0	18	41	47	46	5
伸生会金目っ子クラブ	18年4月1日	借 家	14	13	4	4	35	33	45	6
サン・キッズ南原学童保育室	19年4月1日	借 家	10	20	8	11	49	51	40	9
こひっじ学童クラブ第2A	20年4月1日	借 家	19	13	14	12	58	56	70	5
こどもクラブ・サクラはうす	21年4月1日	借 家	8	10	8	14	40	37	39	16
はなみず児童クラブ	21年4月1日	借 家	16	7	8	12	43	42	61	5
そうぜん第2放課後児童クラブ	21年4月1日	借 家	9	13	8	9	39	34	34	7
城島れんげ学童クラブ	21年4月1日	分庁舎内	5	3	5	1	14	20	19	8
(社)湘南キッズ	22年4月1日	借 家	4	21	1	10	36	47	42	7
サン・キッズ湘南第1学童保育室	22年4月1日	保育園内	18	20	14	3	55	54	53	9
富士見第2学童クラブ	23年4月1日	学校教室	15	12	12	1	40	39	37	4
第二金目コミュニティクラブ	23年4月1日	保育園内	10	11	11	6	38	37	36	4
わくわく大神美里学童クラブA	24年4月1日	幼稚園内	8	4	3	4	19	25	46	8
みやのまえ放課後児童クラブ	26年4月1日	借 家	14	14	16	16	60	53	54	9
サン・キッズ湘南第2学童保育室	27年4月1日	借 家	8	11	7	4	30	36	31	9
すみれ児童クラブ	29年4月1日	借 家	14	7	18	5	44	43	54	4
伸生会岡崎っ子クラブ	29年10月9日	学校教室	9	10	10	5	34	37	37	6
(社)湘南キッズ第2	31年4月1日	借 家	19	1	15	3	38	32	34	8
みなと児童クラブβ	令和2年4月1日	学校教室	10	13	9	6	38	41	53	6
つくし児童クラブ	2年4月1日	借 家	6	8	6	12	32	29	31	4
やわた子ども村「やわたのいえ」b	2年4月1日	学校教室	5	0	27	10	42	47	43	4
せんげん放課後児童クラブ	2年4月1日	借 家	13	7	11	9	40	40	29	6
第三金目コミュニティクラブ	2年4月1日	保育園内	14	8	13	2	37	37	40	4
松延児童クラブβ	3年4月1日	借 家	13	9	10	13	45	48	42	7
旭学童保育会第2	3年4月1日	学校教室	17	12	7	20	56	46	44	7
サンキッズさきとり学童保育	3年4月1日	借 家	14	25	15	6	60	60	57	8
勝原学童保育会第2	4年4月1日	学校教室	7	6	6	13	32	33	29	5
わくわく美里学童クラブB	4年4月1日	幼稚園内	11	7	7	10	35	37	34	14
みなと児童クラブγ	5月4月1日	借 家	21	9	4	5	39	24	-	5
金 田 ぶ ら す	5年4月1日	借 家	1	8	10	4	23	15	-	6
なでしこ第2児童クラブ	5年4月1日	学校教室	5	18	5	5	33	30	-	4
伸生会金目っ子クラブ2nd	5年4月1日	借 家	6	17	4	7	34	29	-	5
わくわく大神美里学童クラブB	5年4月1日	幼稚園内	6	4	2	6	18	26	-	8
こひっじ学童クラブ第2B	5年4月1日	借 家	6	12	6	9	33	34	-	5
やわた子ども村「やわたのいえ」c	6年4月1日	借 家	22	0	0	0	22	-	-	3
松延児童クラブγ	6年4月1日	専用施設	10	7	8	11	36	-	-	6
計	59クラブ		737	648	512	478	2,375	2,308	2,140	415